

むくらむくら

社会福祉法人桜友会

児童心理療育施設 桜学館

〒501-3932 岐阜県関市稲口 777 番地 1

Tel 0575-24-0050 Fax 0575-24-0051

ごあいさつ

桜学館 施設長 山口 薫



今年も残り 1 ヶ月を切り、北の地方では冬の便りが聞かれるようになりました。

前施設長永井健氏の突然の死去により、今年 9 月から施設長としてお世話になっている山口です。

5 年半ぶりの桜学館での仕事に懐かしさと共に、新しい子どもたち、職員さんとの出会いには、日々発見とエネルギーをもらっています。

職員の働きかけにより子どもたちが元気を取り戻し有意義な生活ができるよう、今後とも皆さま方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

いま桜学館として大切な取り組みとしては、「児童家庭支援センター」の開設、並びに安定した事業運営です。この事業は永井前施設長がプレゼンテーションし指定を受けたという思いのこもった事業です。

子ども相談センター（児童相談所）と市町村の中間的な立場でそれぞれを補完する役割を持った施設として、12 月 1 日より「子ども家庭支援センターとも」として開設することができました。

「とも」は子ども、家族、地域の皆さんが子育てや家庭のことを相談できる専門機関として、児童心理療育施設桜学館に併設され、お子さんの心配な行動や発達をサポートすることができます。また臨床心理士、社会福祉士、保育士等の専門性を持ったスタッフが相談にあたります。

桜学館は生活施設として「とも」は地域の子育て相談機関として、共に子育ての専門機関として地域の皆様に期待されるよう、充実を図りたいと考えています。

地域の皆様が気軽に活用下さるようお願いいたします。





風ユニット



9月に女子ユニット、風と虹が合体！！
風ユニットで12人の生活がスタートしました。

旧 風ユニット VS 旧 虹ユニットなんてこともありましたが、思っていたより皆、落ち着いた生活ができ、ホッと一安心☆彡

しかし、毎朝、頭を悩ます事が1つあります。それは…**入浴順！！**

女の子なので1人30分は必要。セラピーあり、塾あり、子相面談あり、子ども会議あり、スポ同あり、学ボウあり・・・と皆それぞれ忙しい訳でそれがまた毎日予定が違うとくるので、毎朝その日の入浴順を決めるのに大変です。トレード制もあります。

すんなり決まる時もあればゆずったり、ゆずられたり・・・
「仕方ないやんか！」と声が出ることも。

まっ、なんとか4枚の入浴順ボードを見ながら決定！
いつもの、登校前のドタバタ風景です。



☆虹ユニット

2016年10月半ばから、虹ユニットが新たに
男の子ユニットとして、始動しました！
小3が4人、小6が1人、中2が2人、
中学3年生が2人の合計9人のユニットです。



小学校低学年が集まっている為、小学生を集めて小学生会をしたり、中学生にはグループワークを行おうと考えています。こうした取り組みの中で、小学生・中学生共に、誰もが自分の意見を言えるユニットを目指しています。

まだまだ動き出したばかりなので、ルールや約束事など不確かな部分もあります。職員も子どもたちと一緒に“ああでもない、こうでもない”と頭をひねりながら、にぎやかで明るいユニット作りをしていきます！！

光ユニット



☆山登りプロジェクト☆

プライベートスペースというお題で、それぞれ目標を決め登り始めました！順調にシールを集め、公園活動、体育館活動をGETしてきました！今は2合目辺りかな？

☆お誕生日会☆

8月に2人、10月に2人の誕生日会をみんなで行いました。カレーを作ったり、すきやきをしたり、たくさん食べました。最後にはみんな食べ過ぎでダウン・・・。



★空ユニット★

空ユニットの子どもたちは「食欲」でも「読書」でもなくスポーツを毎日楽しくやりながら「スポーツの秋」を満喫しています。

今流行っているスポーツは卓球！！

平日も休日も時間があれば卓球をして遊んでいます。

毎日スポーツを通して身体絵を動かせることは素敵なことです。

また、ユニットでは子どもたちが自分なりの目標に意欲的に取り組めるよう、遊び心を入れたキャンペーンも始めました。

各々、自分の立てた目標に向き合い、一生懸命 **ドラゴンボールキャンペーン♪** レーダーを貯めるために頑張っています。



桜学館分級のあゆみ

体育祭

ダンス～中学生～



ソーラン節～小学生～



10月12日、小中合同体育祭が中池のグラウンドで行われました。『躍動～with smile』というスローガンを掲げ、団長を中心に練習に取り組んできました。

中学生はハードル走やダンス、小学生はソーラン節など、体育の時間に一生懸命練習した成果を発揮することができました。二人三脚や綱引きでは、応援に来てくださったお客様に競技に参加して頂き、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

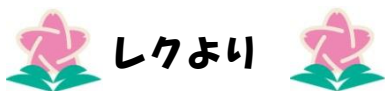
レインボーフェスティバル

～小学生～



10月29日にレインボーフェスティバルが行われました。今年は、「協力・響き合い」というテーマのもと取り組みました。

喫茶コーナーや自分の好きなことのお店を開きました。お客さんとの会話を楽しんだり、楽しんでもらうために精一杯のおもてなしをしたりすることができました。バンド演奏では、初めて楽器に挑戦する子もいましたが、放課後に練習したり、苦手なところを教えてもらったりして、まとまりのある演奏をすることができました。

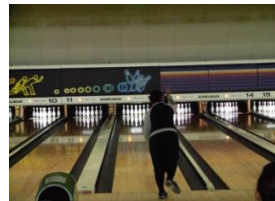


レクより

ボウリング大会



6月に親子ボウリング大会を行いました。
ユニットごとに順位を競いました！
1位のユニットの子には景品も・・・☆
たくさん動いて、たくさん笑いました！



スポーツ



Yリーグにソフトボール大会！

日常生活はバラバラでも、スポーツになると一体感。お互い励まし合い、認め合う姿が、桜学館というチームの良さです。

キャンプ

今年は大垣にある緑の村公園と郡上のフォレストパークに行きました！陶芸活動、まがたま作り、ラフティング、花火、BBQ など内容盛りだくさん！大満足♪



子ども家庭支援センター「とも」が桜学館に12月1日にオープンしました



ごあいさつ



ヒトは、母と、母以外の個体による共同育児（アロマザリング）をしてきた種といわれています。お母さんだけでなく、お父さん、ほかの家族、お友達、地域の人々、保育園、学校、施設などのいろいろな人たちが共に子育てを担います。そんな子育てに私たちも参加させてもらいたい。子どもと家族の力を引き出して地域につなげたい。そんな願いで

「とも」と名づけました。

情緒障害短期治療施設に附置される子ども家庭支援センターは、全国的にも少数です。桜学館と一体となって展開する支援を、「とも」の強みにしていきたいと思えます。

いままで桜学館に入所している子ども、保護者のみなさんしか利用ができなかった心理教育、心理療法、家族応援会議等を地域のみなさまや里親さんにもご利用いただけます。援助職のみなさまにも援助技術勉強会、ケースコンサルテーションをご利用いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします



子ども家庭支援センター「とも」センター長 井上 直美

相談時間は月曜日～金曜日 9時～17時

ご来所いただくだけでなく、私たちから訪問や電話相談も行います。

スタッフは、臨床心理士、社会福祉士、保育士等の有資格者で、ご利用は無料です。

どうぞお気軽にご相談ください。

電話：0575-24-1061（AM 9:00～PM 6:00）

Fax：0575-24-1062

ホームページ：<http://www.hohoemi.or.jp/>



編集後記

今年度は4月から施設長を務められていた永井施設長の急逝によって、9月に山口施設長が就任されたり、ユニット再編、「とも」の開所と激動の一年でした。子ども達は様々な課題に向き合い日々成長し、特に小学生低学年には年齢相応の集団で遊ぶ姿も多く見られました。

年の瀬も迫ってまいりました。皆さま、どうぞ良いお年をお迎えください。（編集委員 川治・横井）